昭和24年10月10日
第三種郵便物認可

人の動き

総人口	151.433
男	76.931
女	74.502
世帯数	39.513
面積	41.255㎢

39年8月1日現在

行政苦情相談

国や府、市の行政についての苦情や相談は毎月8のつく日(土、日、祭日を除く)の相談日をご利用ください
とき　9月28日
　　午後1時～4時
ところ　市民相談室

八尾市時報

昭和39年9月20日　第270号

人権擁護相談

人権を侵されてお困りの方はご遠慮なくご相談におこし下さい。
とき　10月21日(月)
　　午後2時～4時
ところ　人権相談室
相談の秘密は固く守ります

発行所　大阪府八尾市役所
編集兼発行人　池田義彦
印刷所　サンケイ印刷株式会社
毎月2回(5、20日発行)
発行部数　39,000
定価　1部　5円

転入者などに便宜
「申出」の制度新設
十月一日から受付

公職選挙法の改正によって、この十月一日から、現在選挙資格のある人だけでなく、近く選挙資格を得る人の「申出」によっても、予め補充選挙人名簿に登録できることになりました。

補充選挙人名簿 登録制度変る

選挙のとき投票するためには自分の名が基本選挙人名簿か補充選挙人名簿に登録されていなければなりません。基本選挙人名簿は、毎年九月十五日現在で、選挙管理委員会が選挙人を調査して職権で登録するものです。また、補充選挙人名簿は、選挙が行なわれる際に、定められた短期間内に新有権者からの申請によって登録するものとされていましたが、このほど公職選挙法の改正によって、きたる十月一日からは、補充選挙人名簿への登録については、従来の申請(登録資格のある者が現に調製される補充選挙人名簿へ登録を求めるもの)以外に、登録の申出(将来において調製されるであろう補充選挙人名簿へ登録を求めるもの)によることもできるようになりました。

申出のできる資格

基本選挙人名簿または補充選挙人名簿に登録されていない日本国民で次のいずれかに該当する方です
①八尾市に居住していて年齢満二十歳に達した者。
②年齢満二十歳以上の者で八尾市に転入してきて住所をもっている者。

申出のしかた

①申出は本人の名義で、本人の申出に限ります。甲の名義で乙、丙らの申出をすることはできません。
②申出者は、所定の用紙(選挙管理委員会に備付てあります)によって申出書を作成し直接本人から選挙管理委員会に提出して下さい。
やむを得ない事情によって、本人がこられないときは、その申出の事由に最も精通している方(申出者と同居している親族、申出者の世帯を管理する方等でなければなりません)が本人に代って来ていただくことができます。
③申出の際、申出の事由のあることを証明するために、転出証明書、または居住の事実がわかる最近の家賃、水道料、電灯料、新聞代、ラジオの聴取料の領収書、雇傭主の証明書などを持参して下さい。なお口頭で必要な説明を求めることもあります。

名簿への登録

①補充選挙人名簿の申請期間の開始の前日までに登録の申出をされた方のうち、調整期日現在において登録資格(日本国民で年齢満二十歳以上で、八尾市に引続き三ヶ月以上居住し、欠格事由に該当しないこと)をもっている方だけを登録することになります。
その時点で登録資格のない方は、次の補充選挙人名簿への登録の対象になります。
②登録の申出は基本、補充の選挙人名簿の別を問わず選挙人名簿に登録されますと、その申出の効力は失います。

写真(上)―大橋市長から長寿を祝う座掛を贈られて喜ぶ大塚為五郎さん(下)〝としよりの日祝寿式〟に招待をうけた市内の八十歳以上のご老人たち

長寿をお祝いして…

九月十五日は〝老人の日〟。午後一時から市民ホールに、市内の八十歳以上のおとしより約四百人が参加して祝寿式が盛大に行なわれました。
式は関係者のお祝いの言葉や、八十八歳以上の方にお祝の品が贈られ、続いて行なわれた余興におとしよりたちは楽しい一日を過しました。これに先立って、十二日に、大橋市長は、男女各々の最高齢者の自宅を訪ずれ慰問しました。女性の最高齢者は老原の山本ミノさん(九七)で、この夏の暑さのためか床についたままで、市長から「体を大切にして長生して下さい」とひざ掛けが贈られました。男性は大竹の大塚為五郎さん(九五)。耳が少し不自由のほかはいたって元気で、今でも晩酌をたのしみ、朝夕新聞を必ず読むという大塚さん〝来年の祝寿式でもきっとお会いしましょう。〟と同じひざ掛けが贈られました。

贈りもの

市立老人ホームにご慰問や温い贈物を頂きまして有難うございました(敬称略)

寄付金

一千円＝成瀬芳江(八尾市本町)
二千円＝宮川憲一郎(八尾市老原)一千六百参円＝昭和三十九年夏季アルバイトの皆様(高島屋百貨店八尾配達所)一千円＝西田信之(久宝寺)

寄贈品

小野消防長から人員点呼を受け、タンク車、ポンプ車、ジープ、救急車など六台を同本部前の帝国製糸グランドに配置し、大橋市長から点検を受けました。
また、このあと消火作業の演習地上二十八尺の望楼台上からのロープをつたっての降下、救助袋による脱出作業などを実際そのままの活動を披露しました。
これら署員の演習のあと、大橋市長は署員に「火災が発生すればすぐ消防署員が活動し、消火することが署員の使命であるが、それ以上に、市民の方々に対して、いかにして火災を予防するかを指導することが大切です。」と訓示しました。

町の話題

松村さんオリンピック村へ

待望の第十八回東京オリンピックも、いよいよ目前にせまり、街はオリンピックムードにつつまれています。
この世紀の祭典で、金メダルの有力候補の一つに上げられているバレー・ボールチームの代表選手に、当市植松町出身の松村勝美さんが選ばれ、十月十四日、大阪駅から他の選手と共に〝第二ごだま〟でオリンピック選手村に出発しました。
松村さんは、六人姉妹の末っ子で竜華中学校の頃からバレー・ボールをはじめ、すでにその頃から〝竜中に松村あり〟と云われたほど目立った存在でした。
この後、四天王寺高校から日紡貝塚に入社、正選手として、海外遠征にも参加し、今回のオリンピックの代表選手に選ばれたもので今後の活躍が期待されています。
大阪駅出発当日は、地元の有志で結成された後援会の会員約百五十人や大橋市長らを前にして〝皆さんのご声援にたえるよう力一ぱい頑張ります〟と力強くあいさつし元気に出発しました。
なお、大会は十月十日の開会式にはじまり、二十四日まで、二十競技、百六十二種目が、国立競技場を中心として開かれます。

大橋市長が半日消防長

これから涼しいシーズンがやってきますが、これとともに火災が多く発生する時期が近づくことになります。
消防本部では、この火災シーズンを前にして、九月十四日の午前中、大橋市長を〝半日消防長〟に迎え、消防車、機械器具の点検、火災発生を想定しての演習などを行ない署員を激励しました。
当日は、午前九時から約七十人の署員が機敏な動作で整列、

種とう

来春の小、中学校入学児童に

10月6日から

来年の四月に小、中学校へ入学する児童を対象に、次のとおり種とうを行ないますから、忘れないよう受けて下さい。
なお、オリンピックをひかえて海外から多勢の人々が日本にきていますが、コレラと同じように、天然痘感染のおそれも考えられますので、特に外人と接触の機会がある方や店を開いている方々は、この機会に接種をうけて下さい。
料金は一人二〇円です。時間はいずれも午後一時三十分から三時まで。母子手帳は必ず持参して下さい。
日程は次のとおりです。(　)内は判定日です。
▽十月六日(八日)＝南高安小、中高安小、七日(九日)＝山本小、南山本小、十三日(十五日)＝曙川小、北高安小、北山本小、十四日(十六日)＝竜華小、竹渕小、二十日(二十二日)＝志紀中、安中小、二十一日(二十三日)＝桂小、八尾小、二十七日(二十九日)大正小、久宝寺小、二十八日(三十日)＝用和小。

民事訴訟にも法律扶助

交通事故、土地や家の賃借、その他の民事問題で、訴訟を起せば当然勝てる見込がありながら、資力がないため訴訟できない人たちのために法律扶助の制度があります。
この制度は、裁判費用や弁護士の手数料、謝金等を立替え、弁護士に頼んで紛争を解決してもらうものです。
法律扶助がうけられるのは、資力の乏しい人で、生活保護を受けている人はもちろん、多少の収入や資産があっても、訴訟という不時の出費で生活をおびやかされるおそれのある人たちです。
扶助を受けたい方は、法律扶助協会(大阪市北区若松町、大阪弁護士会館内)にお申出ください。

秋の美術展 作品募集

搬入は11月15・16日

主催　八尾市、八尾市教育委員会。
会期　十一月二十二日から二十六日まで。
会場　市民ホール
募集作品　絵画、書道、写真、彫刻、手芸
作品の般入　作品は次の日に必ず市立公民館へ般入すること。十一月十五日、十六日両日の午前十時から午後四時まで。
　作品の裏には出品票を貼り、出品目録を添えること。」
出品資格　八尾市民またはこれに準ずる十五歳以上の者。
体裁と制限
洋絵　洋画五十号以内、日本画二〇号以内、商業美術全紙以内。いずれも額縁にはるか表装のこと。一人二点以内。
書道　四平方㍍以内、枠張または軸表装のこと。一人二点以内。
写真　単写真に限る。白黒四ツ切以上全紙以内。題目自由、枠または白色台紙張。一人三点以内。」
手芸　刺しゅう(フランス、スェーデン、日本、リボン)」
　編物(レース、毛糸)」
　人形(くるみ、桜、日本、フランス)
　ローケツ(布地または皮地)
　いずれも一人三点以内。」
彫刻　一㍍以内
　応募作品は審査のうえ、入選作品を陳列します。入選作品のなかから審査し、優秀作品には授賞します。
賞　市長賞、議長賞、教育委員会、優秀賞(以上各種目ごと)
　このほか、知事賞、寄託賞があります。」

受講生を募集

申込は市立公民館へ

成人学級

公民館では、成人学級の後期の受講生を募集しています。成人学級は昭和二十五年に開設され、今日までに受講された方は一万人にもおよび、年々その利用者は増えています。

開設当初は書道、英会話など三科目でごく一部の方のみが受講されていましたが、今日では十三科目が開講され、多くの市民の方々の文化活動の場として利用されています。

この講座は、日常生活に直結した趣味、教養など市広い科目を持ち、とかく日常生活に追われ勝ちな市民の方々の生活にうるおいを持たすため開かれているものです。

この機会に一人でも多く受講され、自らの教養を高め、生活をより豊かにして明日のより良い社会を築きましょう。

（一）受講資格＝八尾市民、または市内に勤務している方

（二）申込み受付＝九月二十八日二十九日の午前十時から六時三十分まで

（三）申込場所＝八尾市公民館（市民ホール内）

科目と講師は下表のとおりですなお申込期間中に定員に達した時はしめ切ります。

科目	開設日	講師	初講
合唱	月曜午後6時	上野克祐	10月5日
詩吟	火曜午後6時	滝沢実嶺	10月6日
写真	火曜午後6時	垣本紀一	10月6日
手芸	水曜午後1時	氏野登美子	10月7日
書道	水曜午後6時	福田芳春	10月7日
書道	水曜午後6時	生田碧菊	10月14日
絵画	木曜午後6時	溝畑ミツ	10月8日
英会話	金曜午後6時	ミス.M.ダーフィー	10月9日
短歌	通信毎月2回	水野貞一	10月1日
俳句	通信毎月2回	山下豊水	
文学	毎月1回随時	水野貞一	
精神衛生	毎月1回随時	専門家	
生活講座	毎月1回随時	専門家	

小学校で事務

竹渕出張所改築

竹渕出張所は、増改築工事のため、南前にある竹渕小学校の図工教室に仮事務所を設けることになりました。

これは、これまでは同出張所は小さな事務室があるのみで、市民の方々が集会するところもない状態であることから、この際、増改築を行ない市民の方々にも親しめる出張所にするために行なわれることになったものです。

工事が完成しますと末造瓦二階建二五、七三平方メートルとなり、一階は事務室（出張所）、小会議室二階には大集会室（収容人員約五十人）、小集会室（収容人員約二十人）の立派な出張所に生れ変わることになっています。

工事は十二月末に完成の予定ですそれまで竹渕地区の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、しばらくご辛抱下さい。

健康相談　八尾市立病院

胃癌について

【問】最近医学が随分進歩したように思いますが、それでもまだまだ私達に気になるのは胃癌です。胃癌でなくなられた人を見聞きする度に自分も胃癌ではないかと心配したりするのですが、胃癌についての一般的な知識を教えて下さい。

八尾市本町会社員（S）

【答】日本人は、非常に胃癌にかかる率の高い民族で統計上百人の癌患者の半分五十人は胃癌という事実がこれを証明しています。

胃癌の極く初期には、自覚症状は全く無いと考えられるので、そんな時期に胃癌を発見することはまず不可能といわねばなりません。現在、結核等の集団検診が行なわれていますが、四十歳以上の住民を対称に胃癌の集団検診をすれば、一見健康者から、かなりの早期胃癌を発見できると思います。

現に東北大学では東北地方の各県で胃癌の集団検診を行ない、一千人に一～二人位の割合で早期胃癌を発見しています。しかしこの場合でも二㌢以上のものが最小で、それより小さなものはみつかっていないようです。

もう少し癌が進んで、自覚症状を訴える時期になっても、胃癌に特有な症状というものはないので、疑わしい時は詳細な診断を受けるより方法がありません。腫瘤が腹部に触れるようになれば、すでに相当病状は進行していて、いわゆる手遅れの場合ー根治手術不能または根治手術をしても再発必至ーが多いと思わなければなりません。

では、初期の胃癌は現在ではどのようにして発見されるのでしょうか。

先ず胃液の酸度（外来患者ではゴム管をのまない無胃管法テストがあります）を調べます。胃癌患者の三分の二は無酸症といわれていますから、これは大いに参考になります。次いで糞便の潜血反応の検査です。潜血食を三日間与えて四日目の便で調べますが、その便に血液（潜血）が証明され、しかもこれが二、三回の検査で続いて陽性ということになると、ますます癌の疑い濃厚となるわけです。

以上の一般検査のほか、最も大事なのはレントゲン検査ーそれに最近は分ストロカメラ（胃カメラ）、胃の粘膜の細胞診断ー癌細胞の有無を直接調べることができ、五㍉以上のものでは95%位まで的中するといわれています。

ガストロカメラでは85%、細胞診では80ー90%の的中率であるといわれていますが、ただ、レントゲンでは診断のつけにくい噴門部の癌が、後の二つの検査では容易に診断がつけられる点で優れており、レントゲン検査と併用して検査することは大いに意味のあることです。

以上の胃液の酸度、糞便の潜血反応の所見としてレントゲン検査、ガストロカメラ、細胞診等の所見と合わせて胃癌または胃癌の疑い濃厚となれば、早速開腹手術をすべきです。

ところで、手術してみますと、胃癌そのものは小さくても浸潤が強かったり、リンパ腺転移が早期に起っているものでは、必ずしも根治手術後絶対に再発しないとはいえませんが、医学の進歩と早期手術の増えたことにより、数年前の五年治癒率ー根治手術を施したもののうち手術後五年生存している者の割合ーが10～20%から40%近くまで上昇してきました。これとても胃粘膜に限局した粘膜癌の70%以上から、浸潤型でリンパ線転移のあるものでは20%位にまで下ってしまいます。その平均が40%弱ということです。なお遠隔リンパ腺転移、腹膜転移、他の臓器（例えば肝臓）への転移のあるものでは、たとえ胃を全部とっても、再発は必至ですから、根治手術を行ったとはいえないわけです。

癌の恐ろしいのは実はこういう点で、いくら早期に胃癌を発見して手術を施しても、虫垂炎の手術のように化膿した虫垂をとってしまうと二度と虫垂炎にはかからないというようにはならないからです。つまり根治手術後の再発、転移をゼロにするにはどうすべきかということなのです。今のところ、早く発見して、完全な手術をする以外によい方法がありません。しかし化学療法と申しますか、抗癌剤の注射や内服が、手術後の再発、転移の予防にある程度の希望の光を投げかけてきました。

癌の場合、流血中に癌細胞が流れていることは数年前から証明されています。流血中癌細胞の大部分は死滅するでしょうが、遠隔の臓器等に癌を作ることも十分考えられます。こんな細胞は殊に手術中には余計に流血中に出現していると考えられます。だからこんな癌細胞には手術中、手術後に抗癌剤を強力に与えることにより撲滅できると思われます。抗癌剤の効果については、これを十分認めない学者もありますが、根治手術と併用して抗癌剤を与えれば再発や転移を少なくすることはすくなくとも可能な段階にきたように思います。

いずれにしても、不治の病といわれた胃癌も20～40%は根治手術を受ければ再発せずに一生を送れるところまでには診断技術や手術等が進歩したのですから、飜わしい症状のある人は、一日も早く精密な診断を受けるのがよいと思います。

（市立病院長林秀雄）

早期発見がカギ

再発減る根治手術

疑いあれば精密検査を

優良児を表彰

三歳児の健康審査

今年の三歳児の健康優良児を選ぶ審査会が行なわれ、このほど十五人の優良児が選ばれました。

これは、三歳児という時期が、肉体的にも、精神的にもこんごの発育に重要な影響を及ぼす時期であることから、発育状況、疾病、あることから、発育状況、疾病、ムシ歯の有無、精神発達など各方面から診察し、適切な育児指導を行なうとともに優良な三歳児を選ぶというものです。

八月七日から市内十一会場で行なわれた第一次審査では、参加者一、〇三二人中から四十二人が選ばれ、さらに、九月十日の第二次審査で厳密な検査を受けた結果次の十五人（男六人、女九人）の方々が優良児に決まりました。

小都栄一（末広町）、田中泉（黒谷）、竹中広幸（十倉町）、西村文作（山城町）、西堀真（若草町）、山近勤（佐堂町）、大饗潔（山本町南）、小西恵子（西山本町）、武中由美（亀井）、福西麿子（若草町）、山本由紀子（山本町南）、皇加弘美（西山本町）小林喜美枝（若草町）、（小劈寺雅子（若草町）、松田貴江（上之島南）。

なお、これらの方々は、十月六日の午後二時から市役所四階会議室にて市長から記念の楯と表彰状が渡されます。

（第二次審査をうける良い子たちー商工会議所で）

おしらせ

住民検診＝衛生課では、結核の早期発見と予防のため次のとおりレントゲン撮影、ツベルクリン反応検査、BCG予防接種を行ないます。一人のこらず住民検診をうけて結核予防を徹底しましょう。

【レ撮影とツ反応日程】

▽九月二十二日（火）竜華中学校（竹渕小学校）▽二十四日（木）安中小学校▽二十八日（月）志紀中学校、（老原幼稚園）▽二十九日（火）久宝寺中学校（用和小学校）▽三十日（水）大正中学校▽十月五日（月）市民ホール時間午前十時から十一時まで（カゾコ内は午後一時から三時まで。

【判定とBCG接種】

▽九月二十四日（木）竜華中学校竹渕小学校▽二十六日（土）安中小学校＝この日に限り十時から十一時三十分まで▽三十日（水）志紀中学校、老原幼稚園、▽十月一日（水）久宝寺中学校、用和小学校▽二日（金）大正中学校▽七日（水）市民ホール。

時間は午後一時三十分から三時まで。

赤ちゃん会＝保健所では、乳幼児健康相談を次の各地で午後一時半から三時まで行ないます。

九月二十二日（水）用和公民館
二十四日（木）山畑育年会場
二十五日（金）志紀住宅集会場

八月七日から市内十一会場で行なわれた第一次審査では、参加者一、〇三二人中から四十二人が選ばれ、さらに、九月十日の第二次審査で厳密な検査を受けた結果次の十五人（男六人、女九人）の方々が優良児に決まりました。

小都栄一（末広町）、田中泉（黒谷）、竹中広幸（十倉町）、西村文作（山城町）、西堀真（若草町）、山近勤（佐堂町）、大饗潔（山本町南）、小西恵子（西山本町）、武中由美（亀井）、福西麿子（若草町）、山本由紀子（山本町南）、皇加弘美（西山本町）小林喜美枝（若草町）、（小劈寺雅子（若草町）、松田貴江（上之島南）。

なお、これらの方々は、十月六日の午後二時から市役所四階会議室にて市長から記念の楯と表彰状が渡されます。

（第二次審査をうける良い子たちー商工会議所で）

恐しい狂犬病

愛犬に予防注射を

成人学級

可愛い犬も狂犬病にかかると狂暴になって、誰にでも噛みつき近所の人たちにも大変な迷惑をかけることになります。愛犬には必ず予防注射をうけ、犬の首輪に注射済票と鑑札をつけて家でつないで飼ってください。

なお、この春に予防注射をしている犬には二回目の注射をすすめての犬には、注射と鑑札をうけてください。

注射の日と場所は次のとおりです。時間は八印ー午前十時から午後三時まで、〇印ー午後一時から三時まで。

十月十九日ー△高安出張所〇安中小学校二十日ー△南高安出張所、〇信貴山口駅前、△竹渕出張所、〇〇竜華出張所二十一日△太田正敬寺、〇大正中学校、△地方事務所前、〇植松日之出市場、二十二日ー△西郡出張所、〇北山本小学校用和小学校、二十三日ー久宝寺中学校、八尾中学校、二十六日ー白鳩幼稚園、山本小学校、二十七日ー志紀枝川医院前、山本球場、二十八日ー労働会館、二十九日ー清友幼稚園、八尾市役所前

毒だんごを配ります

十月五日から二十九日まで、各市一せいにねずみ駆除運動が行なわれます。

昨年行なわれた府のねずみの被害調査では、府全体で年間約十三億五千万円、全戸数の七七・五㌫が何らかの被害を受けているとのことです。

また、オス、メスの二匹が一年後には九、三四匹に、三年後には三億五千万匹と、いわゆるねずみ算で増えていきます。

この恐しいねずみを一匹でも多く退治して、その被害を少なくし、明るい生活環境をつくるため、衛生課では次の日程表にしたがって、毒餌だんごを配給します。

なお、当日不在の家庭には、毒だんごのことですので配給いたしませんから必要な方は市役所衛生課、または近くの出張所へ取りに来て下さい。

五日ー久宝寺地区＝顕証寺、久宝寺本村、亀井の一部。

六日ー高安地区＝神立、楽音寺、大竹、水越、千塚、山畑、服部川、郡川、大窪、信貴山口住宅。

七日ー南高安地区＝恩智、垣内、黒谷、教興寺、信貴山口。

八日ー安中地区＝関西線から北側（渋川本村北町会を含む）

九日ー植松地区＝関西線から南側（鉄道沿渋川南町、老原の一部を含む）

十日ー三津地区＝三津、末広町一、二、三、四、五丁目。

十二日ー志紀地区＝弓削、田井中、府営住宅老原、南老原、天王寺屋、二俣。

十三日ー大正地区＝太田、木ノ本、大正住宅北木ノ本、若林町

十四日ー山本地区＝近鉄線から北側玉串川から西側各町会。

十五日ー山本、〃区＝近鉄線から北側玉串川から東側各町会。

十六日ー山本地区＝近鉄線から南側玉串川、側各町会

十七日ー山本地区＝近鉄線から南側、玉串川東側各町会。

十九日ー亀井、太子堂地区＝太子堂、東太子十丁目、跡部、亀井、阿古瀬町、釈加山町。

二十日ー竹渕地区＝竹渕。

二十一日ー八尾地区＝近鉄線から北側萱振本村、萱振住宅、楠根住宅。

二十二日ー八尾地区＝近鉄線から北側北本町一、二、山城町一、二、宮町一、二、佐堂一、二、三、久宝園住宅。

二十三日ー八尾地区＝近鉄線南側本町一～七丁目光南町一、二、栄町一、二、

二十四日ー八尾地区＝近鉄線南側桜ケ丘、南本町一～七丁目、生ノ内鉄筋、東郷殖産住宅、青山町、日本鉄工所寮、

二十六日西郡地区＝幸町、泉町、桂町、高砂町、山賀町、新家町、

二十七日ー曙川地区＝柏村、刑部、八尾木、中田、都塚、東弓削、ガス住宅、刑部住宅、都塚団地、曙川団地、柏村住宅、

なお、毒だんごは人畜に害がありますので、扱いには特に注意して下さい。

ねずみ駆除運動——10月5日ー29日